

アンケート結果(教職員 H30年度 学校評価・自己評価) H31年3月

本校教育の目的 (平成30年度経営概要より)

本校は、普通科・ビジネス科・食物科・看護学科の各教育課程を通して、それぞれの分野の基礎・基本はもとより、専門的・職業的知識や技能を修得し、急速に発展している国際化・情報科・高度化社会に遅れることなく、将来の日本が目指している男女共同参画社会に十分対応できる人材の育成を目的とする。

重点努力目標 (平成30年度経営概要より)

1. 基礎学力の充実と基本的な生活習慣の確立
2. 魅力ある学校づくり
3. 文武両道
4. 人権同和教育の推進と楽しい学校環境づくり

各項目は目標番号に関連するものに分類しています。

(4: そう思う 3: どちらかといえばそう思う 2: どちらかといえばそう思わない 1: そう思わない)

1	基礎学力の向上と進路保障	(1) 本校の専門的な学習内容は充実していると感じる
		(2) 学校は生徒の基礎学力が充分身につくよう努めている
		(3) 資格取得や検定合格に対し積極的な指導が出来ていると思う
		(4) 生徒が意欲的に授業に取り組める環境作りが出来ていると思う
		(5) 生徒は進路指導室をよく利用し、就職や進学のための情報を十分調べている
		(6) 教職員は熱心に進路指導に取り組んでいる
		(7) 基礎学力の定着の面でマナトレの効果を感じている
		(8) 年間を通した計画的な進路指導の実践が充分なされている
	基本的な生活習慣の確立と安全な生活指導	(9) 学校は健康で安全な学校生活に配慮している
		(10) 教職員は生徒の基本的な生活習慣が身につくように丁寧に指導をしている
	2	魅力ある学校づくり
		(12) 学校行事は充実し、生徒にとって魅力あるものになっている
		(13) スクールバスは安心安全に運営されていると思う
		(14) 学校の雰囲気や生徒の活動に女子高生らしさを感じる
		(15) 生徒は本校に入学して満足していると感じる
		(16) 学校の広報活動は十分に行われていると思う
		(17) 担任と保護者との連携や情報共有は適切である
		(18) 学校とPTA、同窓会、飛梅会の連携は、円滑で組織的に機能している
3	文武両道(授業の工夫と教育活動)	(19) 教職員は分かりやすい授業になるように工夫して指導している
		(20) 教職員は教育目標や運営方針、重点努力目標を理解し、教育活動をしている
	文武両道(部活動と学習)	(21) 教職員は体罰やハラスメントに気をつけて指導をしている
		(22) 学校は勉強と部活動の両立に配慮をしている
4	人権・同和教育の推進(心)	(23) 教職員は部活動の推進と技術向上のために指導に積極的に取り組んでいる
		(24) 学校ははじめのない環境づくりに努力している
		(25) 生徒は朝の10分間読書の影響で本をよく読むようになっている
		(26) 生徒はボランティア活動に積極的に参加している
		(27) 学校は国際理解教育(異文化を認め合う)や国際交流に努めていると思う

回答者 43名

